

交通安全と防犯を再確認

3月28日(金) 上助測



上助測区では、新しく小口川駐在所に赴任された清野巡査部長と廣瀬巡査長をお招きし、交通安全と防犯についての講習会を開催しました。参加者は2人の親しみやすい講習を受け、安全安心な暮らしを守る決意を新たにしていました。



3月29日(土) みんなで楽しく遊んだ学童まつり
山北学童保育所

世代間交流事業の「学童こどもまつり」が開催され、児童や保護者など約100人が楽しい1日を過ごしました。子どもたちの合唱や方言を使った紙芝居、グループごとのパフォーマンスなどが披露されたほか、餅つきやゲームが行われました。参加したお年寄りの皆さんからは、「子どもたちから元気をもらい、本当に楽しい1日でした」と口々に話していました。



3月26日(水) 駐車場が舗装されました
お幕場森林公園

かねてから地域住民や公園利用者などから切望されていたお幕場森林公園駐車場の舗装工事が完了しました。完成した舗装面には100台が駐車できるよう区画線が引かれ、悪天候時などでも気持ち良く駐車をすることができるようになりました。

むらかみの話題

このコーナーは、市内の協働の取り組みや話題・活動などを紹介します。

歓迎のお出迎え「ようこそ、村上へ」

3月22日(土)・23日(日) 村上駅周辺



SLひな街道号が今年もやってきました。今年に関係者のほか着物姿の中学生も一緒にお客様をお出迎え。少し恥ずかしがりながら「ようこそ、村上へ」と声をかける中学生の顔には、満面の笑顔が溢れていました。



40数年の歴史に幕
荒川地区3保育園

荒島・坂町・大津の3保育園が、あらかわ保育園の開園に伴い、長い歴史に幕を閉じました。3保育園は、高度経済成長期終盤の昭和40年代後半から50年にかけて、羽越水害の復旧、核家族化などを時代背景に設立され、四十数年間にわたり、大勢の子どもたちを受け入れ、その成長を見守ってきました。最後の見学会には多くの卒園生が訪れ、塗料の剥げた像の滑り台や子どもたちの汗や涙が染みついた床を見て、昔を懐かしみ涙を浮かべる人もいました。

各地区で鮭稚魚放流式がおこなわれました

4月9日(水)
三面第三ふ化場



三面川第3ふ化場脇で鮭稚魚放流式が行われ、市内の5つの小学校（村上、村上南、瀬波、小川、猿沢）の児童179人が、5万匹の稚魚を放流しました。当日は天候にも恵まれ、春の暖かい日差しの中、児童たちは「元気に泳いで」「また帰ってきてね」と声をかけ、笑顔で送り出していました。

4月11日(金)
布部やな場ほか



三面川鮭産漁業協同組合が春の恒例行事として行っている鮭稚魚放流式に、今年は高根川大橋会場には塩野町保育園園児8人が、布部やな場会場には館腰保育園園児17人が参加しました。園児たちは、大きく成長して無事に帰ってくることを願いながら元氣よく鮭の稚魚を放流しました。

能の定期公演
4月3日(木) 大須戸集落



八坂神社能舞台で大須戸能保存会による定期能が行われました。今年は天候に恵まれ、市内外からたくさんのお見物客やカメラマンが訪れました。「寢覚」「籠」「羅生門」の能3番組と狂言「狐塚」が上演され、観客を楽しませました。

見聞をひろめ、友情を深めます

4月12日(土) 健民少年団入団式 教育情報センター



今年には昨年の倍近い48人の新入団員を迎え、厳かに入団式が行われました。新入団員は、初めて行う仕事に少し戸惑いながらも、規律正しい先輩団員を見習い、ビシッと敬礼をしていました。入団式の後に、先輩団員から映像を交えて宿泊体験や全国交流会などの活動紹介が行われると、新入団員は歓声をあげ笑顔を見せていました。

「いつまでもきれいな川を！」

荒川クリーン作戦開催

4月12日(土) 荒川河川敷



日本一の清流荒川をきれいなまま次世代に引き継いでいこうと、清流荒川を考えるワークショップ主催のクリーン作戦が行われました。

荒川中学校の全校生徒やECHIGO歩こう会、一般参加者など、約600人が1時間半かけ河川敷のゴミ拾いを行いました。回収場所には廃タイヤや家電製品、空き缶や弁当の殻などが次々と集められ、またたく間にゴミの山となりました。

※不法投棄は絶対にやめましょう